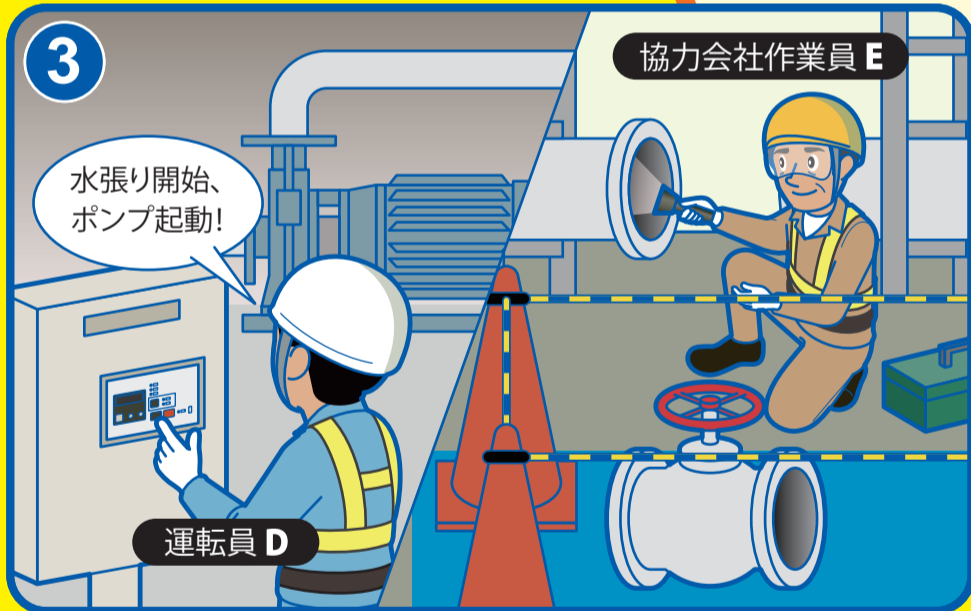


交代時引継 (引継業務開始時の正確な状況認識)



ヒューマンパフォーマンスツール⑦

何のため?

業務引継時には人間の記憶や認識の間違いによるリスクが顕在化する可能性があることから、後任者が任務と責任を引継ぐため業務開始前に正確な状況を認識する必要がある

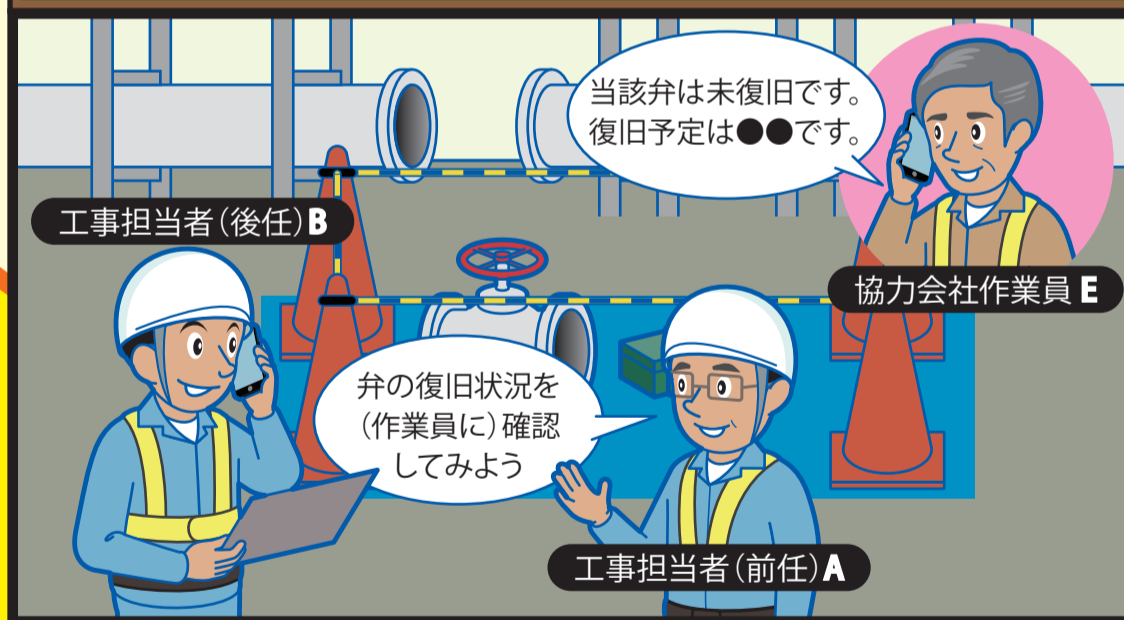
いつ使う?

- ・当直交代前あるいは交代時
- ・担当者、作業グループ間での責任移管(受渡し)時

どう使う?

- ・何が完了して何が残っているかなど仕事の状態を明確にする
- ・引継がれた情報について(重要情報は対面で)正当性を協議する
- ・引継日誌や関係書類等で情報の一貫性や正確さを事前に確認する
- ・前任者と後任者がともに現場(業務実施場所)を巡回、精査する

誤った認識のまま引継ぐことのないよう、引継の際は引継者双方が現地等で工事实施状況を確実に確認しましょう!



人間の記憶や認識に確実なことはないことから、引継内容が実際の状況を確実に反映しているかの確認が必要。日誌等の記録確認や3Wayコミュニケーションも重要じゃ!



ヒューマンパフォーマンスツールは、起こりうるエラーを予測し、感知することで、エラーや事故を防止しやすくするためのものです。このポスターは、事例を参考に安全啓発資料として編集・作成しました。



世界最高水準の安全性の追求～たゆまぬExcellenceをめざして～
 一般社団法人 原子力安全推進協会
 Japan Nuclear Safety Institute

ヒューマンファクター検討会